

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成29年度第5回入間市高齢者福祉審議会
開 催 日 時	平成29年9月27日(水) 午後1時30分 開会・午後3時00分 閉会
開 催 場 所	市役所5階 第4委員会室
議 長 氏 名	春名 恭一
出席委員(者)氏名	春名 恭一、法師 八郎、坂本 嘉久、大坂 隆俊 田中 孝彦、石黒 督悦、松下 庄一、川名 千鶴子 原田 隆司、大島 光恵
欠席委員(者)氏名	澤田 壽一、澤田 茂、森本 剛、松本 めぐみ、森 政江
説明者の職氏名	高齢者支援課 主幹(高齢者支援担当) 岩田 孝弘
会 議 次 第 (公開)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 入間市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の 策定について ①計画の各論について ②その他 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	1名
配 布 資 料	資料1 入間市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(各論) 資料2 介護医療院について 資料3 看護小規模多機能型居宅介護の推進について 資料4 平成29年度敬老祝金支給事業及び百歳のお祝い対象者数
事務局職員職氏名	福祉部長 宮岡 実、福祉部次長 田代 高久 高齢者支援課長 宇津木 教芳、主幹(高齢者支援担当) 岩田 孝弘 主任 神山 晴義 健康推進部長 晝間 昭彦、健康推進部次長 田代 清治 介護保険課長 町田 利男、主幹(地域支援担当) 下村 佳司 主幹(介護保険担当) 粕谷 郁恵
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 )

#### ○ 議 題

(1) 入間市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定について

①計画の各論について

②その他

質疑応答

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
宇津木課長	<p>※ 委員発言が行われた部分のみ記述する。</p> <p>ただいまより平成29年度第5回入間市高齢者福祉審議会を開催いたします。はじめに、春名会長よりご挨拶をお願いします。</p>
春名会長	<p>(あいさつ)</p>
宇津木課長	<p>ありがとうございました。会議の進行につきましては、高齢者福祉審議会条例第8条の規定で会長が会議の議長となる旨が規定されておりますので、春名会長に議長として以後の会議の進行をお願いいたします。</p>
春名会長	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。委員の皆様方のご協力をいただき会議がスムーズに運営されますようお願いいたします。</p> <p>本日の出席委員は、10人です。澤田（壽）委員、澤田（茂）委員、森本委員、松本委員、森委員は欠席となりますので報告いたします。</p> <p>よって条例第8条第2項の規定に基づき、会議は成立いたします。</p> <p>また、会議の傍聴については、ホームページ等で周知したところ、1名の希望がございましたのでご報告いたします。</p> <p>次に、本日の会議録の署名をいただく委員を指名させていただきます。今回は、坂本委員、宜しくお願いいたします。</p> <p>本日議論いただく内容は2点でございます。1点目として「計画の各論について」、2点目として「その他」となります。順次、事務局から説明をいただき、ご質問等をいただくかたちで進めて行きたいと思っております。</p> <p>それでは、「計画の各論について」の審議を進めたいと思っております。法師副会長より策定部会の報告をお願いします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
法師副会長	策定部会の報告
春名会長	ありがとうございました。それでは、事務局より説明をお願いします。
岩田主幹	資料の確認 資料1について説明
春名会長	説明についてご質問、ご意見がありましたらお願いしたいと思います。  私からですが、第3章までの中で専門職や事業所の方が活躍されている部分が多く、そういった方の活用に関する項目を入れていただきたかったが、第4章の介護人材の確保の部分で触れるということでもいいですか。
岩田主幹	専門職の活用に関する記述もご意見があればその都度入れさせていただきたいと思います。
春名会長	その他ご意見ございましたら挙手でお願いします。  私からも一つ、第3章「1 地域課題・資源の把握、解決策の検討」についてですが、「地域資源・地域課題の把握」というように、はっきり「地域」を入れて表現した方がいいと思います。
原田委員	介護保険が変わった状況についてはどの項目で提示するのでしょうか。来年度介護保険料が上がるのは当たり前のことですが、それに伴い、所得に応じて保険料が変わる等の問題、地域包括ケアシステムに向けた財源の確保のための改正ポイント等、改正されたものを含めた内容の記述はどの章に入れるのでしょうか。

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	<p>総論の変遷のところで改正内容については述べさせていただきます。</p> <p>また、この後資料をご提供させていただく介護医療院などについても、総論で書かせていただくことになると思います。介護保険料の具体的な保険料の算定については第4章になると思います。</p>
原田委員	<p>記述にして市民に知らしめることは大切な事であり、自助努力によって自立支援等の軽減に繋がっていく施策にし、市民一人一人が考えていくという方向の論調でいかないといけないと思います。</p> <p>もう一点、大分県や和光市では先進的な取り組みを行い、認定率が下がってきたという事例を聞きました。そのような内容を市民に案内して喚起を促すように検討していただければと思います。</p>
岩田主幹	<p>具体的な地名は入れられないかもしれませんが、検討させていただきたいと思います。</p>
春名会長	<p>それぞれの章に、達成状況の評価項目の設定とありますが、前向きに取り組んでいくことは非常に良い事だと思うので、ぜひ実現していただければと思います。</p>
川名委員	<p>春名会長の意見に賛成です。計画をしても評価がされていないので、市民もなぜ計画が変わるのか理解できないと思います。できたのか、できなかったのか、手が付けられなかったのか、◎○△×でもいいので書いていかないとただの計画で終わってしまう気がします。職員が変わってしまったらまた分からなくなってしまうのではという懸念もありますので、第7期に計画したことがどうであったのかも含めて市として評価できるように、結果が分かるようにしていただきたいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	市のイメージとして、評価項目は全項目ではなく選択項目ということになるのでしょうか。
岩田主幹	評価項目を入れるかどうかのご意見もいただきたく今回の資料では括弧書きでの表記とさせていただきました。評価項目があった方がいいとのご意見がありましたので、全項目にするか選択項目を重点的に行うかを検討させていただき、策定部会に提示したいと思います。
春名会長	評価項目について、委員の皆さんのご意見はいかがでしょうか。
原田委員	計画を作成したときに課題提起をしており、P（計画）D（実行）を行ってC（評価）をするのは当たり前だと思うので、どの項目を取り上げるかは別として、全ての項目を評価した結果に基づき、向こう3年間の計画を作成するのが基本的な姿勢だと思います。市民のニーズに基づいて、課題提起した内容についての推移は正確に知らせる必要があると思うので、事務局でも最重要課題として検討していただきたいです。
大島委員	原田委員の意見に賛成です。第2章「2 認知症施策の推進」に認知症高齢者の徘徊対策とありますが、以前バーコードを貼るという施策がありました。その効果はどれほどあったのでしょうか。市民から申請がなければ支給しないのか、一定の条件の方に支給しているのか、作っただけではなく効果が分かるように、また、知らない方もいると思うので多くの方に知らせる必要もあると思います。
岩田主幹	爪Qシール、かかとステッカーという名称なのですが、警察と協力して行っており、警察で完結しているものについては情報が来ておりません。把握している情報として、先月、床屋に行ったが帰り道が分からないという方がいらっしゃり、シールをもとに入間市に問い合わせがあ

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	<p>り、管理している台帳をもとに緊急連絡先のご家族に連絡を取ったところ 10 分ほどでご家族の元に帰れたという事例がありました。今後、認知症の増加が予想されるので、入間市でもこの事業を進めていきたいと思っております。現在は他市にも参加していただけるような傾向にあり、他県からも視察の予定があります。全国的にもこの事業が広まり、一般的なものになればと思います。市内につきましても徘徊声掛け訓練を全市に広めていく努力をしており、爪Qシールについても周知を図って認知症の理解と制度の周知に努めていきたいと思っております。</p> <p>達成状況の評価項目の設定についてはよろしいでしょうか。よろしければご検討をお願いしたいと思います。</p> <p>その他の点で私より一つお聞きしたいのですが、第2章「4 権利擁護の推進」について、法人後見についてはどのような感じで進んでいるのでしょうか。</p>
岩田主幹	<p>法人後見につきましては社会福祉協議会を中心に進めています。高齢者だけでなく障害者も対象になりますので、障害福祉課、高齢者福祉課、福祉総務課と連携を取って社会福祉協議会で行う研修の支援をしていく予定です。また、介護保険課の方でも講師を派遣していただけるとのことなので連携して進めていければと思います。成年後見の計画も策定しなくてはいけないので、福祉部内、また健康推進部と協力して計画の策定を順次進めていきたいと思っております。</p>
春名会長	<p>法人後見の実例はありますか。</p>
岩田主幹	<p>入間市では法人後見は行っていません。</p>
春名会長	<p>他市ではどうでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
岩田主幹	他市では行っているところもありますが、情報は持っていません。
川名委員	生活支援コーディネーターについてですが、10万人に1人おけばいいというのは本当でしょうか。そうであれば、第3章「1 地域課題・資源の把握、解決策の検討」の施策の展開欄に生活支援コーディネーターの配置とありますが、ここではなくもう少し下がったところに記載した方がいいのではないのでしょうか。
春名会長	あわせて質問なのですが、生活支援コーディネーターは、具体的にどのような役割を担っているのでしょうか。
下村主幹	配置についてですが、現在は入間市全域を見るコーディネーターが1人おります。今後は9か所の日常生活圏域に各1人ずつ配置できればと調整しております。業務内容については、支え合いの仕組みの構築を支援する、市民と話をしながら地区に足りないサービスを作っていくところに力を注いでいただければと思っております。
春名会長	まさにコーディネーターとして何でもやるということですね。
下村主幹	高齢者の生活支援になるような仕組みを市民と考えながら、団体や企業と一緒に動くという業務になると思います。
春名会長	第2章「7 住みよいまちづくり」の中で災害協定の締結とありますが、現状災害協定はどこで結ばれているのですか。
岩田主幹	災害が起きた場合に介護が必要な高齢者を収容する場所としまして、現在は特別養護老人ホーム、軽費老人ホームと協定を結んでお願いして



発 言 者	発 言 内 容
	<p>おります。土砂災害防止法で避難計画の区域に入っている高齢者施設2か所につきましては、避難計画を作成していただきました。昨年度のような大雨のときには高齢者支援課に西部消防よりデータをいただき、その情報を施設に流して早期の避難に役立てていただくようになっております。</p>
春名会長	<p>民間事業者からの食料提供などについての協定はあるのでしょうか。</p>
岩田主幹	<p>危機管理課で、高齢者に限らず全市的な対応を考えております。</p>
春名会長	<p>その他にご意見はありませんか。よろしければ、事務局でご意見を参考にご検討いただき、内容の修正等がありましたら策定部会へ提出していただくよう、お願いいたします。</p> <p>それでは次の議題「その他」について、事務局よりお願いいたします。</p>
岩田主幹	<p>資料2、3及び次回のスケジュールについて説明</p>
春名会長	<p>審議終了のあいさつ</p>
宇津木課長	<p>ありがとうございました。次第の4「その他」について、委員の皆さまからお知らせ等がありますか。</p>
岩田主幹	<p>資料4について説明</p>
宇津木課長	<p>他に何かありますか。それでは事務局の方からご報告があります。</p> <p>「市長主催の茶会」について説明</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>法師副会長</p>	<p>法師副会長より閉会のご挨拶をお願いいたします。</p> <p>(閉会のあいさつ)</p> <p>大変お疲れさまでした。</p> <p>～平成29年度第5回高齢者福祉審議会 終了～</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成29年10月12日

議 長 の 署 名 \_\_\_\_\_

議長が指名した者の署名 \_\_\_\_\_